

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウェッズ

コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 上村 定芳

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,706	△7.9	396	0.7	410	0.7	255	2.1
26年3月期第1四半期	5,108	1.8	393	14.2	407	9.1	250	2.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 5百万円 (△98.7%) 26年3月期第1四半期 431百万円 (177.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	30.89	—
26年3月期第1四半期	30.27	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	13,370	9,576	71.6	1,156.69
26年3月期	15,353	9,984	65.0	1,206.01

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,576百万円 26年3月期 9,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 特別配当30円00銭

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,200	1.2	540	2.1	550	1.8	340	0.9	41.07
通期	27,300	1.1	2,100	1.6	2,150	1.5	1,320	1.5	159.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	8,279,158 株	26年3月期	8,279,158 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	240 株	26年3月期	240 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	8,278,918 株	26年3月期1Q	8,278,986 株
----------	-------------	----------	-------------

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
業績の予想の前提となる条件等については、[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策および金融政策を背景に、引き続き穏やかな回復傾向はみられたものの、個人消費につきましては、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動による落ち込みがあり、またエネルギーコストの上昇や原材料価格の値上げなどの不安材料も抱えており不透明な状況が続きました。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は消費税増税の影響等により4,706百万円（前年同期比7.9%の減収）と402百万円の減収となりましたが、営業利益はグループ一丸となった原価改善により396百万円（前年同期比0.7%の増益）、経常利益は410百万円（前年同期比0.7%の増益）、四半期純利益は255百万円（前年同期比2.1%の増益）と増益で減収増益になりました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第1四半期 連結累計期間	4,158	276	136	159	△24	4,706
	前第1四半期 連結累計期間	4,413	349	150	219	△24	5,108
セグメント利益 又は損失(△)	当第1四半期 連結累計期間	436	△34	△27	9	12	396
	前第1四半期 連結累計期間	399	△7	△9	10	0	393

## (自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は4,158百万円となり前年同期比255百万円(△5.8%)の減収となりました。これは、主力であるアルミホイールの売上が低調であったことをはじめとして用品の売上也減少したためであります。一方セグメント利益は売価改定、原価改善により436百万円となり前年同期比37百万円(9.3%)の増益となりました。

## (自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、消費税増税の影響により276百万円となり前年同期比73百万円(△20.9%)の減収となりました。また、セグメント損失は34百万円となり前年同期比26百万円の損失の増加となりました。

## (福祉事業)

福祉事業の売上高は、老人ホーム事業の競争激化により入居者が伸び悩んだ等により136百万円となり前年同期比14百万円(△9.4%)の減収となりました。また、セグメント損失は売上高の減少により27百万円となり前年同期比17百万円の損失の増加となりました。

## (その他)

携帯電話代理店事業の売上高につきましても、消費税増税の影響により136百万円となり前年同期比60百万円(△30.7%)の減収、賃貸事業は22百万円で前年とほぼ同額となり、合わせて159百万円となり前年同期比60百万円(△27.6%)の減収となりました。セグメント利益は携帯電話代理店事業においては売上高の減少により、0百万円となり前年同期比1百万円の減益となり、また賃貸事業の利益は8百万円となり前年とほぼ同額となり合わせて9百万円となり前年同期比1百万円(△11.8%)の減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における資金については、主として売掛債権の回収期にあたり回収した資金より配当金の支払い413百万円及び、短期借入金の返済170百万円、長期借入金の返済40百万円を実施いたしました。当第1四半期連結累計期間における資金については、運転資金は金融機関より短期借入金で対応し、大規模な設備投資等の必要資金については資金必要時の金融状況を鑑みて、所定の社内手続きを経て金融機関より長期及び短期の借入金にて賄う方針であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成26年5月13日付当社「平成26年3月期決算短信」にて発表いたしました平成27年3月期の第2四半期累計期間(連結・個別)および平成27年3月期通期(連結・個別)の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,385,262	759,040
受取手形及び売掛金	3,875,055	2,361,128
商品	2,125,785	2,238,116
仕掛品	215,629	195,241
原材料及び貯蔵品	39,584	42,125
繰延税金資産	36,823	26,873
デリバティブ債権	1,121,459	684,395
その他	291,281	767,220
貸倒引当金	△5,941	△5,355
流動資産合計	9,084,941	7,068,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,646,160	3,646,509
減価償却累計額	△1,722,794	△1,751,316
建物及び構築物(純額)	1,923,366	1,895,193
土地	2,374,077	2,374,077
その他	677,939	698,038
減価償却累計額	△512,412	△525,557
その他(純額)	165,526	172,481
有形固定資産合計	4,462,970	4,441,752
無形固定資産		
のれん	147,800	144,225
その他	37,071	49,058
無形固定資産合計	184,871	193,283
投資その他の資産		
投資有価証券	1,074,248	1,112,271
繰延税金資産	31,813	51,508
退職給付に係る資産	88,796	101,232
その他	429,143	404,654
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	1,621,101	1,666,766
固定資産合計	6,268,944	6,301,802
資産合計	15,353,885	13,370,591

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,172,357	1,518,742
短期借入金	770,000	600,000
未払法人税等	634,477	114,199
携帯電話短期解約返戻引当金	232	272
賞与引当金	123,546	86,004
役員賞与引当金	29,100	7,747
繰延税金負債	251,837	143,505
その他	614,380	583,171
流動負債合計	4,595,932	3,053,643
固定負債		
長期借入金	280,000	240,000
繰延税金負債	151,094	168,915
修繕引当金	42,000	45,500
役員退職慰労引当金	22,868	19,675
退職給付に係る負債	64,363	64,694
資産除去債務	19,169	19,279
その他	194,025	182,728
固定負債合計	773,521	740,792
負債合計	5,369,453	3,794,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	802,090	802,090
利益剰余金	7,415,797	7,257,588
自己株式	△129	△129
株主資本合計	9,070,508	8,912,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,503	195,279
繰延ヘッジ損益	721,771	440,476
為替換算調整勘定	31,648	28,098
その他の包括利益累計額合計	913,923	663,854
純資産合計	9,984,431	9,576,154
負債純資産合計	15,353,885	13,370,591

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,108,958	4,706,245
売上原価	3,812,839	3,442,141
売上総利益	1,296,119	1,264,104
販売費及び一般管理費	902,440	867,761
営業利益	393,678	396,342
営業外収益		
受取利息	1,191	302
受取配当金	8,193	8,532
持分法による投資利益	9,432	2,533
その他	1,307	9,454
営業外収益合計	20,126	20,822
営業外費用		
支払利息	3,133	1,628
為替差損	2,814	4,791
その他	524	583
営業外費用合計	6,472	7,003
経常利益	407,332	410,161
税金等調整前四半期純利益	407,332	410,161
法人税、住民税及び事業税	98,563	116,359
法人税等調整額	58,183	38,065
法人税等合計	156,747	154,424
少数株主損益調整前四半期純利益	250,585	255,737
四半期純利益	250,585	255,737



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	250,585	255,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,896	34,776
繰延ヘッジ損益	145,650	△281,294
為替換算調整勘定	7,989	△3,550
その他の包括利益合計	180,536	△250,068
四半期包括利益	431,121	5,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	431,121	5,668

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,388,879	349,861	150,472	4,889,213	219,744	5,108,958	—	5,108,958
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	24,719	17	—	24,736	—	24,736	(24,736)	—
計	4,413,599	349,878	150,472	4,913,950	219,744	5,133,695	(24,736)	5,108,958
セグメント利 益又は損失 (△)	399,203	△7,477	△9,254	382,471	10,564	393,035	643	393,678

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額643千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	4,135,766	275,023	136,333	4,547,123	159,122	4,706,245	—	4,706,245
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	22,726	1,621	—	24,348	—	24,348	(24,348)	—
計	4,158,492	276,645	136,333	4,571,471	159,122	4,730,594	(24,348)	4,706,245
セグメント利 益又は損失 (△)	436,344	△34,131	△27,187	375,026	9,316	384,342	12,000	396,342

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額12,000千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。